



2学期が始まり、3週間がすぎましたが、それぞれ自分で決めた読書のめあて（「返す日をオーバーしない」や「1週間に2回は借りに行く」「絵本だけでなく、物語も読む」など）は、守っていますか？

また、1学期に借りた本の冊数が、自分で決めた目標冊数よりも少なかった人は、2学期は、目標より多く借りられるようにならんぱりましょう。

2学期はいろいろな行事があり、忙しいとは思いますが、読書の計画を立て、取り組みましょう！

1学期の貸出冊数は、5,807冊（一人平均43冊）でした



自分のめあてを
確認しておこう！

9月の図書目標：「読書感想文・読書感想画をかこう」

読書感想画は、本の絵を真似するのではなく、その本を読んで自分が心で感じたこと、頭の中で想像したことなどを絵にしてくださいね。



本を大切に

夏休みに、図書館にある本の蔵書点検（行方不明の本がないかの確認）をしたところ、行方不明になっている本はありませんでした。

これからも、借りた本はきちんと元の場所に返すようにしましょう。

返す場所がわからなくなったりした人は、図書委員におたずねください。

また、おうちで学校の本を読む場合も、大切にあつかいましょう。食べたり、飲んだりしながら読まないようにしてくださいね。



企画展示コーナーの本も読んでみよう！

図書館の企画展示コーナーでは、季節に合わせて、いろいろな本を紹介しています。

9月は、今月の歌「わたしと小鳥」と「中秋の名月」が載っている本をはじめ、「中秋の名月」にちなんで月の本を展示しています。



まだ見ていらない人は、ぜひチェックしてみてください。



じがく うちどく
自学や家読に
おすすめです。

『なぜ？ わかった！ 天体② 月』



県秀彦／監修 理論社 【44 ナ】
「月はどんなしくみで動いているの？」、「月の形はどうして変わるの？」というギモンに、「仮説」をたて、「検証」していくスタイルの本。

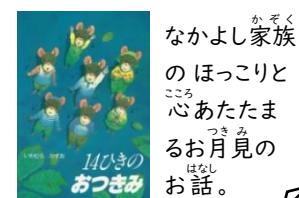
『月の満ちかけ絵本』



大枝史郎／文 佐藤みき／絵 あすなろ書房
地球と月の関係や、潮の満ち引きと月の関係、なぜ秋にお月見をするようになったのか？などがわかりやすく書かれています。

『14ひきのおつきみ』

いわむら かずお／さく
どうしんしゃ
童心社 【E シ】



『まんまるいけの おつきみ』

かとう まふみ／さく
こうざんじょ
講談社 【E マ】

お月見をするためにみんながしたこととは？



季節の行事について調べるならこれもおすすめ！

『きょうはなにして遊ぶ？ 季節のこよみ』

平野恵理子／著 偕成社 【38 キ】

お月見のほか、いろいろな季節の行事などについて書かれています。おうちの人と一緒に読んでみませんか？

今年の中秋の名月は10月6日（月）です。

秋の七草もイラスト付きでついています

図書館には、行事絵本コーナーの本をはじめ、

ほかにも季節にちなんだ本がたくさんあります。ぜひこの機会に読んでみてください。